

## 当社が国際医療福祉大学の実施する

### 「トラックドライバーの健康に関する研究」に協力しました。

当社は、国際医療福祉大学(千葉県成田市)が実施する「トラックドライバーの健康に関する研究」に協力いたしました。この研究は、ドライバーの健康診断データとアンケート調査をもとに、働き方や休み方と健康の関係を科学的に明らかにすることを目的としたものです。

#### 研究の概要

トラックドライバーは、長時間の運転や不規則な勤務など、特有の労働環境のなかで日々業務に従事しています。こうした働き方が、血圧や血糖値といった健康指標にどのような影響を与えているかを調べるため、国際医療福祉大学成田保健医療学部理学療法学科の西田裕介教授の研究チームが調査を行いました。

調査は、国際医療福祉大学成田病院予防医学センターで実施した健康診断のデータと、当社ドライバーに回答いただいたWEBアンケート(勤務形態、睡眠時間、休日の過ごし方、健康に関する意識など)を組み合わせるという方法で行われました。

尚、本研究は国際医療福祉大学倫理審査委員会の承認を受けて実施されており、個人情報の保護には万全の配慮がなされています。

#### 研究に協力した背景

当社では、ドライバーが安全に、そして健康に長く働き続けられる環境をつくることを、経営における重要な課題と位置づけています。定期健康診断の確実な実施はもちろんのこと、日々の労務管理を通じて社員の健康状態に気を配る取り組みを続けてまいりました。

今回、国際医療福祉大学からお声がけいただき、大学の専門的な知見を活用してドライバーの健康をより深く理解できる貴重な機会であると考え、研究への協力を決定致しました。こうした大学との連携を通じて、根拠に基づいた健康管理の実現を目指してまいります。

#### 今後の取り組み

当社は、本研究への協力を一つのきっかけとして、ドライバーの健康増進に向けた取り組みをさらに充実させてまいります。調査から得られる知見を今後の健康管理や職場環境の改善に積極的に活かし、「社員が健康で安心して働ける会社」の実現に努めてまいります。

物流業界を支えるドライバーの健康は、安全な輸送サービスの提供にもつながる重要なテーマです。当

社は今後も、大学や専門機関との連携を通じて、社員の健康と安全を最優先にした経営を推進してまいります。

#### 研究に関する情報

研究課題名:トラックドライバーにおける心血管代謝リスク因子と労働・休息要因の関連

研究実施機関:国際医療福祉大学 成田保健医療学部

研究統括責任者:西田 裕介 教授(成田保健医療学部長・理学療法学科長)